

CONPROSYS Cloud Data Service 2

簡易設定マニュアル

目次

1 はじめに	2
2 ご用意いただくもの	2
3 手順	3
3.1 ログイン.....	3
3.2 ユニットの登録	4
3.3 サイトの登録.....	6
3.4 計測データ識別定義の登録	8
3.4.1 計測データ定義の項目について	11
3.5 データの締め登録.....	14
3.6 データ保持期間の変更	16
3.7 ユーザーの登録	18
3.8 計測データ定義とユーザーの紐付け.....	20
付録 データ送信サービスのフォーマット.....	22
付録 タスクからのデータ送信	26
付録 計測データ識別定義のインポートファイルフォーマット.....	27

1 はじめに

本書では、「CONPROSYS Cloud Data Service2」(以降 CDS2 と称します)の計測データのモニタリングを開始するまでの手順を説明します。

CDS2 の設定の詳細については、CDS2 解説書を参照してください。

CONPROSYS の設定の詳細については、システムセットアップガイドを参照してください。

ハードウェアに関しては、製品のハードウェアマニュアルを参照してください。

2 ご用意いただくもの

以下のものをご用意ください。

- ✓ ユニット(CONPROSYS シリーズ) … CDS2 対応ファームのもの
 - M2M コントローラシリーズ
 - コンパクトタイプ Ver. 2.2.0～
 - スタックタイプ Ver. 2.4.0～
 - M2M ゲートウェイシリーズ
 - コンパクトタイプ Ver. 2.0.4～
- ✓ 電源 … 本体用のもの
- ✓ ホストコンピュータ … 本体の設定・クラウドの設定を行うために必要
- ✓ ユーザーID・パスワード … 当社ホームページより
CONPROSYS クラウドサービス
(有料)の申し込みを行ってください。

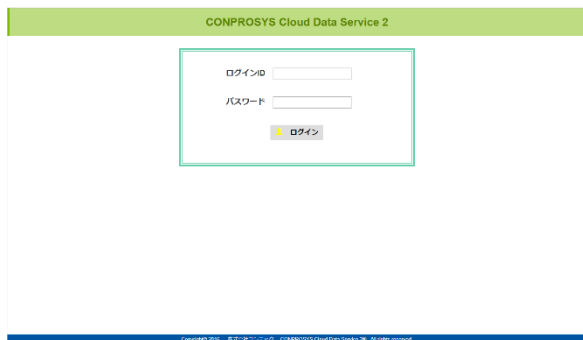
3 手順

3.1 ログイン

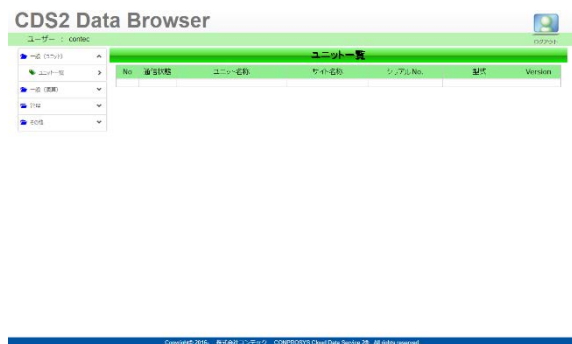
Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力し、CDS2 のログイン画面を表示してください。

URL <https://iot.conprosys.com/CDS>

以下の画面が表示されるので、ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。



ログインに成功すると、ユニット一覧画面を表示します。



以下の①～⑤を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

ユニットマスタメンテナンス

ユニットID 新規

ユニット名称 ①

有効/無効 ② 有効 無効

シリアル番号 ③

ID ④

ユニット備考

ファームウェア更新区分 不許可 許可

タイムゾーン Asia/Tokyo

顧客情報

顧客ID	顧客名称
<input checked="" type="checkbox"/> 200	contec

実行 削除 戻る

- ①ユニット名称 … 任意の名称を入力してください。
- ②有効/無効 … 有効を選択してください。
- ③シリアル番号 … 登録するユニットのシリアル番号を入力してください。
以下で確認できます。
- ✓ ユニット裏側のシール
 - ✓ ユニットの Web 画面の「システム情報」
- ④ID … 登録するユニットの Web 画面「システム情報」で表示される ID を入力してください。
- ⑤顧客情報 … 任意の 1 件を選択してください。

以下の①～③を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

サイトメンテナンス

サイトID

サイト名称

サイト備考

顧客情報

顧客ID	顧客名称
<input type="checkbox"/> 200	contec
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

ユニット情報

ユニットID	ユニット名称	顧客ID
<input type="checkbox"/> 153	テストユニット	200
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

- ①サイト名称 … 任意の名称を入力してください。
- ②顧客情報 … 任意の 1 件を選択してください。
- ③ユニット情報 … 登録したユニットの中からサイトで使用するユニットを選択してください。

以下の①～④を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

計測データ識別定義

データ識別ID

データ識別コード: ①

データ識別名称: ②

データ識別備考

有効/無効: ③ 有効 無効

顧客情報

④	顧客ID	顧客名称
<input type="checkbox"/>	200	contec
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

ユーザー情報

⑤	ユーザーID	ユーザー名称	顧客ID	顧客名称
<input type="checkbox"/>	165	contec	200	contec
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				

- ①データ識別コード … ユニットが送信するデータの識別コードを入力してください。
※ユニットの設定と一致させる必要があります。
- ②データ識別名称 … 任意の名称を入力してください。
- ③有効/無効 … 登録する計測データの有効/無効を選択します。
チェックをいれて有効にしてください。
- ④顧客情報 … 任意の1件を選択してください。
- ⑤ユーザー情報 … 登録したユーザーの中からデータを閲覧するユーザーを選択してください。

- ④ 「列反映」 ボタンをクリック
- ⑤ ②～⑤をユニットの計測データの数だけ繰り返す
- ⑥ 「実行」 ボタンをクリック

※1 ユニットの計測データに合わせて入力してください。ユニットの計測データの仕様については、本書の付録または、当社ホームページより、「M2M コントローラシリーズ 日本語システムセットアップガイド」をご覧ください。

URL : <http://www.contec.co.jp/product/m2m/index.html>

※2 ユニットの計測データのうち、カラム1の「識別コード」とカラム2～4の日時の定義は不要です。カラム5以降の定義を入力してください。

一度計測データ定義を設定すると、複数のユニットで同じ定義を使用することが可能になります。

あらかじめ定義設定ファイルを作成しておくと、インポートが可能です。

インポートファイルの仕様については、本書の付録または CDS2 解説書をご覧ください。

3.4.1 計測データ定義の項目について

計測データの定義では、データの列毎に以下の設定が可能です。

項目	説明
フィールド正式名	項目の正式名称
フィールド表示名(日本)	画面に表示する日本語名
フィールド表示名(英語)	画面に表示する英語名 (ブラウザで英語選択時)
フィールド表示名(中国)	画面に表示する中国名 (ブラウザで中国語選択時)
数値・文字列区分	数値 or 文字列

単位 (表示用)	画面に表示される単位
係数値	計測データ保存時に乗算する値 ※工業値変換の設定を入力している場合、工業値変換後の値に乗算する
工業値変換	表示・保存時の演算式 (四則演算と括弧のみ) 例 : $*(1/100)+(10-5)$ →計測値 $\times(1/100)+(10-5)$ を表示・保存
小数桁数 (表示用)	データ表示用の小数点以下の桁数 (0~4)
小数桁数 (保存用)	データ保存用の小数点以下の桁数 (0~4)
表示特殊変換補助	特殊な表示方法を使用する場合に選択 ON/OFF : 1 の場合「ON」、1 以外「OFF」
データ収集区分	締めデータの集約方法を以下から選択 瞬時値 : 締め範囲の先頭の値 平均値 : 締め範囲の平均値 積算値 : 締め範囲の積算値 最大値 : 締め範囲の最大値 最小値 : 締め範囲の最小値
データ一覧表示	一覧画面に表示する or しない
データ一覧並び順	データ一覧画面の並び順番
グラフ表示	グラフ表示画面に表示する or しない グラフ表示の最大件数 : 5
グラフ種類	折れ線 or 棒
グラフ MIN レンジ	グラフの MIN 値
グラフ MAX レンジ	グラフの MAX 値
正常範囲 (最小値)	計測値の正常範囲の最小値 ※係数値・工業変換の演算後の値
正常範囲 (最大値)	計測値の正常範囲の最大値 ※係数値・工業変換の演算後の値

異常解除 (最小値)	異常状態を解除する範囲の最小値 ※係数値・工業変換の演算後の値
異常解除 (最大値)	異常状態を解除する範囲の最大値 ※係数値・工業変換の演算後の値

締めマスタメンテナンス

識別区分 計測値データ 演算データ

顧客情報

200

contec

データ識別

dat001

計測データ001

時間締め 1分

30分

1時間

日締め

日付基準

時間指定

指定回数 回

週締め

基準日

対象日 日曜日

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

月締め

年締め

基準月

対象期間

実行

削除

戻る

入力画面が表示されるので、グラフや積算・平均・最大・最小を表示したい締めのチェックを入れ、「実行」ボタンをクリックしてください。

データ保持管理マスタメンテナンス

ユニットID	<input type="text" value="153"/>	<input type="text" value="テストユニット"/>
計測データ	<input type="text" value="65"/>	日 (設定可能範囲1日~1825日)
分データ	<input type="text" value="2"/>	年 (設定可能範囲1年~5年)
時データ	<input type="text" value="5"/>	年 (設定可能範囲1年~5年)
日データ	<input type="text" value="5"/>	年 (設定可能範囲1年~5年)
月データ	<input type="text" value="20"/>	年 (設定可能範囲1年~20年)
年データ	<input type="text" value="20"/>	年 (設定可能範囲1年~20年)
履歴データ	<input type="text" value="1"/>	年 (設定可能範囲1年~2年)

実行

戻る

入力画面が表示されるので、任意の保持期間を設定して「実行」ボタンをクリックしてください。

以下の①～⑦を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

ユーザーマスタメンテナンス

ユーザーID

ユーザー名

ログインID パスワード

パスワード期限日 ユーザー権限

ユーザー備考

顧客情報

顧客ID	顧客名称
<input type="checkbox"/> 200	contec

情報表示ユニット

ユニットID	ユニット名称	顧客ID
<input type="checkbox"/> 153	テストユニット	200

- ①ユーザー名 … 任意の名前を入力してください。
- ②ログイン ID … ログイン ID を入力してください。
- ③パスワード … パスワードを入力してください。
- ④パスワード期限日 … パスワードの期限をカレンダーから選択してください。
- ⑤ユーザー権限 … 設定を変更するユーザーは「管理者」、モニタリングするユーザーは「一般」を選択してください。
- ⑥顧客情報 … 任意の 1 件を選択してください。
- ⑦ユニット情報 … ユニットの中からサイトで使用するユニットを選択してください。

以下の入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

計測データ識別定義

データ識別ID

データ識別コード

データ識別名称

データ識別備考

有効/無効 有効 無効

顧客情報

顧客ID	顧客名称
<input checked="" type="checkbox"/>	200 contec
<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	

ユーザー情報

ユーザーID	ユーザー名称	顧客ID	顧客名称
<input checked="" type="checkbox"/>	165 contec	200	contec
<input checked="" type="checkbox"/>	1242 一般ユーザー	200	contec
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

- ①ユーザー情報 … 登録したユーザーの中からデータを閲覧するユーザーを選択してください。

以上で設定は完了です。

ログアウトし、ユーザー権限を「一般」に設定したユーザーでログインしてください。
登録したユニットからのデータのモニタリングが可能です。

付録 データ送信サービスのフォーマット

ユニットのデータ送信サービスの計測データフォーマットは、製品毎に異なります。
計測データ定義の登録では、カラム 5 以降の定義を行ってください。 ※1

コンパクトタイプ マルチ I/O モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1, 2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1
5	DI-0	デジタル入力 ch0 の値 (0 or 1)
6	DI-1	デジタル入力 ch1 の値 (0 or 1)
7	DI-2	デジタル入力 ch2 の値 (0 or 1)
8	DI-3	デジタル入力 ch3 の値 (0 or 1)
9	CNT-0	カウンタ ch0 の値 (0~16777215)
10	CNT-1	カウンタ ch1 の値 (0~16777215)
11	DO-0	デジタル出力 ch0 の値 (0 or 1)
12	DO-1	デジタル出力 ch1 の値 (0 or 1)
13	AI-0	アナログ入力 ch0 の値 (LSB) (0~4095)
14	AI-1	アナログ入力 ch1 の値 (LSB) (0~4095)

コンパクトタイプ デジタル入出力モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1, 2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1
5	DI-0	デジタル入力 ch0 の値 (0 or 1)
6	DI-1	デジタル入力 ch1 の値 (0 or 1)
7	DI-2	デジタル入力 ch2 の値 (0 or 1)
8	DI-3	デジタル入力 ch3 の値 (0 or 1)
9	DI-4	デジタル入力 ch4 の値 (0 or 1)
10	DI-5	デジタル入力 ch5 の値 (0 or 1)
11	DI-6	デジタル入力 ch6 の値 (0 or 1)
12	DI-7	デジタル入力 ch7 の値 (0 or 1)
13	DO-0	デジタル出力 ch0 の値 (0 or 1)
14	DO-1	デジタル出力 ch1 の値 (0 or 1)
15	DO-2	デジタル出力 ch2 の値 (0 or 1)
16	DO-3	デジタル出力 ch3 の値 (0 or 1)
17	DO-4	デジタル出力 ch4 の値 (0 or 1)
18	DO-5	デジタル出力 ch5 の値 (0 or 1)
19	DO-6	デジタル出力 ch6 の値 (0 or 1)
20	DO-7	デジタル出力 ch7 の値 (0 or 1)

コンパクトタイプ アナログ入出力モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1, 2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒(0~999) ※1
5	AI-0	アナログ入力 ch0 の値 (LSB) (0~65535)
6	AI-1	アナログ入力 ch1 の値 (LSB) (0~65535)
7	AI-2	アナログ入力 ch2 の値 (LSB) (0~65535)
8	AI-3	アナログ入力 ch3 の値 (LSB) (0~65535)
9	AI-4	アナログ入力 ch4 の値 (LSB) (0~65535)
10	AI-5	アナログ入力 ch5 の値 (LSB) (0~65535)
11	AI-6	アナログ入力 ch6 の値 (LSB) (0~65535)
12	AI-7	アナログ入力 ch7 の値 (LSB) (0~65535)
13	AO-0	アナログ出力 ch0 の値 (LSB) (0~65535)
14	AO-1	アナログ出力 ch1 の値 (LSB) (0~65535)

スタックタイプ

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1, 2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1
5~	I/O モジュールの値	スタックした I/O モジュールから取得した値 ※3

※1 ユニットのデータ送信設定で「CDS2 フォーマット」を有効に設定してください。無効に設定されている場合、カラム 1~4 の代わりに、日時(YYYYMMDDhhmm)が挿入されます。

データ送信設定

データ送信先URL	<input type="text" value="https://cds2.conprosys.com/CDS/welcome/upload/"/>
送信間隔(分)	<input type="text" value="1"/>
再送ファイル数上限	<input type="text" value="20"/>
データ識別コード	<input type="text" value="ADSCIO"/>
CDS2フォーマット	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
自動バックアップ	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

設定を有効にするには設定の保存と再起動が必要です

※2 ユニットのデータ送信設定の「データ識別コード」に入力したコードを使用します。CDS2 の計測データ識別定義の「データ識別コード」と一致させる必要があります。

※3 I/O モジュールから取得できる値は、当社ホームページより、「M2M コントローラシリーズ CPS-MCS341 日本語システムセットアップガイド」をご覧ください。

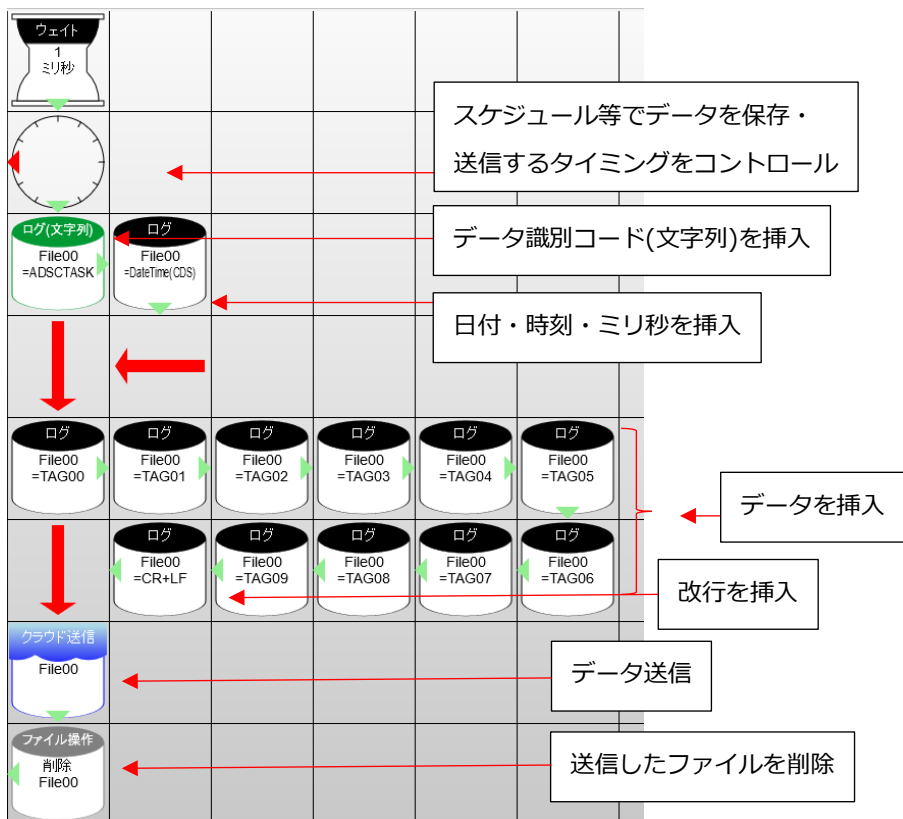
URL : <http://www.contec.co.jp/product/m2m/index.html>

付録 タスクからのデータ送信

ユニットのタスクを使用すれば、任意のデータ・タイミングのデータ送信が可能です。下記のサンプルのように、送信するデータにはデータ識別コードと日付・時刻・ミリ秒を挿入してください。

タスクの操作方法や機能については、

オンラインヘルプ(<http://data.conprosys.com/help/task/V1/jp/>)を参照ください。



付録 計測データ識別定義のインポートファイルフォーマット

ファイル名：任意

ファイル形式：csv

改行コード：CR+LF

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複 NG	備考
1	フィールド正式名	20	○			ユニット側の仕様と合わせた名称
2	フィールド表示名 (日本)	20				画面に表示する項目名称 (日本語圏)
3	フィールド表示名 (英語)	20				画面に表示する項目名称 (英語圏)
4	フィールド表示名 (中国)	20				画面に表示する項目名称 (中国語圏)
5	数値・文字列区分	1	○	○		0:数値、1:文字列
6	単位(表示用)	20				画面に表示する単位名称
7	係数値	5		○		計測データ保存時に乗算する値 (桁数≤5) ※工業値変換の設定を入力している場合、工業値変換後の値に乗算する
8	工業値変換	20				表示・保存時の演算式 (四則演算と括弧のみ) 例：*(1/100)+(10-5) →計測値×(1/100)+(10-5) を表示・保存

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複 NG	備考
9	小数桁数(表示用)	1		○		データ表示用小数点以下の桁数 (n<5)
10	小数桁数(保存用)	1		○		データ格納用小数点以下の桁数
11	表示特殊変換補助	20				特殊な表示方法を使用する 場合に関数名を入力 ※関数名は後述
12	データ収集区分	1		○		締めデータの集約方法 (0:瞬時値、1:平均値、 2:積算値、3:最大値、4:最小値)
13	データ一覧表示	1	○	○		0:表示しない、1:表示する
14	一覧表示並び順	3		○	○	一覧画面の表示位置
15	グラフ表示	1	○	○		0:表示しない、1:表示する グラフ表示の最大件数:5
16	グラフ種類	1		○		1:折れ線、2:棒グラフ
17	グラフ MIN レンジ	5		○		グラフスケールの最小値
18	グラフ MAX レンジ	5		○		グラフスケールの最大値
19	正常範囲(最小値)	8		○		計測値の正常値(最小値)を設定 する
20	正常範囲(最大値)	8		○		計測値の正常値(最大値)を設定 する

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複 NG	備考
21	異常解除(最小値)	8		○		異常発生時の解除値(最小値)を設定する
22	異常解除(最大値)	8		○		異常発生時の解除値(最大値)を設定する

※インポートファイル(csv)の先頭行はコメントとして取り扱います。

設定は2行目以降に記述してください

【表示特殊変換補助の関数名一覧】

No.	関数名	備考
1	convOnOff	ON/OFF : データが1の場合「ON」 それ以外の場合「OFF」

【サンプル1】

設定内容：

- ・コンパクトタイプ マルチ I/O モデルのデータ送信サービスのデータ
- ・データ収集区分は瞬時値
- ・データ一覧に全データを表示
- ・グラフは AI0, AI1 を折れ線で表示

コメント

DI0,DI0,DI0,DI0,0,,,,0,0,convOnOff,0,1,1,0,1,0,0,0,0,0,0

DI1,DI1,DI1,DI1,0,,,,0,0,convOnOff,0,1,2,0,1,0,0,0,0,0,0

DI2,DI2,DI2,DI2,0,,,,0,0,,0,1,3,0,1,0,0,0,0,0,0

DI3,DI3,DI3,DI3,0,,,,0,0,,0,1,4,0,1,0,0,0,0,0,0

CNT0,CNT0,CNT0,CNT0,0,,,,0,0,,0,1,5,0,1,0,0,0,0,0,0

CNT1,CNT1,CNT1,CNT1,0,,,,0,0,,0,1,6,0,1,0,0,0,0,0,0

DO0,DO0,DO0,DO0,0,,,,0,0,,0,1,7,0,1,0,0,0,0,0,0

DO1,DO1,DO1,DO1,0,,,,0,0,,0,1,8,0,1,0,0,0,0,0,0

AI0,電圧(mV→V),AI0,AI0,0,V,1,/1000,3,4,,0,1,9,1,1,0,1,0.005,0.995,0.008,0.993

AI1,温度(華氏摂氏),AI1,AI1,0,℃,0.556,-32,0,0,,0,1,10,1,1,-20,40,-20,40,-19,39

【サンプル2】

設定内容：

- ・流量(瞬時)

取得値：xxx[m³/h]

一覧表示：xxx[m³/h]

データ収集区分：瞬時

係数、工業値変換：無し

グラフ表示：無し

- ・流量(積算)

取得値：xxx[m³/h]

一覧表示：無し

データ収集区分：積算

係数：無し

工業値変換：取得値/60

グラフ表示：棒グラフ

コメント

flow_rate,流量(瞬時),Flow rate,Flow rate,0,m3/h,,,3,3,,0,1,1,0,1,0,0,0,0,0,0
flow_rate_int,流量(積算),Flow rate(int),Flow
rate(int),0,m3/h,,/60,3,3,,2,1,2,1,2,0,10,0,0,0,0

以上

CONPROSYS Cloud Data Service 2

簡易設定マニュアル

発行 株式会社コンテック

2017年12月改訂

大阪市西淀川区姫里 3-9-31 〒555-0025

<https://www.contec.com/>

本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、
改変することは禁じられています。

[07312017]

分類番号 NA05862

[12142017_rev2]

部品コード LYVH632